

公益社団法人  
日本補綴歯科学会会員の皆様

第 124 回学術大会の大会長を拝命いたしました、明海大学の 大川です。

この度は、矢谷理事長はじめ、諸先生方のご高配により、本学術大会の主管校としてご指名いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。また、宿泊施設が十分には確保されていない大宮の地へ足を運んでいただき感謝の意を表します。

矢谷理事長、そして窪木学術委員長をはじめ、学術委員会委員の先生方による興味深い学術企画のご準備とともに、多数の優れた研究発表のご応募をいただきました。そのお蔭をもちまして、約 2,800 名の方々にご来場いただき、盛会裏に終了することができました。今回の学術大会を主管させていただき、本当に多くの方々に支えられているということを実感いたしました。そして、医局員も多くのことを学び、いい経験をしてくれたことと思います。

スライド映写でのトラブル、また 1 日目の夜の急な降雨や 2 日目夜の地震等、学会開催時間外でのトラブルもあり、参加された先生方に多々ご迷惑をお掛けしましたが、医局員はじめ運営に携わったスタッフ一同の努力に免じてお許しいただければと存じます。また、拝眉の上感謝申し上げるべきですが、失礼ながらメールでのお礼をお許しく下さい。

来年の第 125 回大会は、大阪大学の 前田芳信教授を大会長として金沢市で開催されます。末筆ながら、第 125 回大会のご盛会と、本会の益々の発展とともに、会員の皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。

2015 年 6 月 1 日

公益社団法人 日本補綴歯科学会

第 124 回学術大会

大会長 大川 周治

実行委員長 藤澤政紀

準備委員長 岡本和彦

(明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野)